

2024年3月12日

各位

株式会社千早ティール・スリー
代表取締役 谷口 仁志

令和6年度（2024年度）DPC調査における Hファイルの取り扱いについて

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2024年度「DPCの評価・検証等に係る調査（退院患者調査）」に関する資料が3月8日に公開され、Hファイルに関する取り扱いが明確になりましたので、下記にご案内します。

敬具

記

(1) Hファイル（日ごとの患者情報）とは
重症度、医療・看護必要度の日々の評価結果のデータを提出するファイルである。各評価票の各評価項目の点数を1日ごとに入力する。ただし、コード一覧を用いて評価をする評価項目についてのデータは不要である。1ヶ月分を1つのファイルにし、原則として3ヶ月分を一括して、提出期限までに提出する。

(2) Hファイル作成対象入院料

- ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院基本料又は地域一般入院料1のみ）
- ・7対1特定機能病院入院基本料（一般病棟のみ）
- ・10対1特定機能病院入院基本料（一般病棟のみ）
- ・7対1専門病院入院基本料
- ・10対1専門病院入院基本料
- ・救命救急入院料
- ・特定集中治療室管理料
- ・ハイケアユニット入院医療管理料
- ・脳卒中ケアユニット入院医療管理料
- ・地域包括医療病棟入院料
- ・地域包括ケア病棟入院料（医療管理料も含む）

(3) 令和 6 年度改定後の H ファイルのデータ仕様

コード	データ種別
ASS0013	一般病棟用の必要度 I の評価票の A 項目
ASS0021	一般病棟用の必要度 I ・ II の評価票の B 項目
ASS0051	特定集中治療室用の必要度 II の評価票の B 項目
ASS0062	ハイケアユニット用の必要度 I の評価票の A 項目
ASS0071	ハイケアユニット用の必要度 I ・ II の評価票の B 項目
TAR0010	重症度、医療・看護必要度に係る評価票の判定対象

- ・一般病棟用の必要度 I の A 項目は、一部コード一覧を用いて評価をする評価項目があるが、これらの評価項目を除いた残りの A 項目について、データの提出が求められている。
- ・算定する入院料等によっては、B 項目が判定基準から外れているが、H ファイルにおいては B 項目についてもデータ提出が必要である。
- ・各評価票の「評価の手引き」において、評価対象から除外する患者（産科患者等）についても、「重症度、医療・看護必要度に係る評価票の判定対象」レコードの作成が必要である。

(4) 作成方法

電子カルテを導入している医療機関の場合、電子カルテから出力できる。未導入の場合は、後述 (5) のサイトにおいて提供される「H ファイル作成ソフト」を使用して作成が可能である。株式会社千早ティール・スリーの「看護必要度パッケージ」においても H ファイルの作成が可能である。

(5) 情報確認サイト

提出スケジュールやデータ仕様等の詳細は以下サイトにて確認できる。

<https://www01.prrism.com/dpc/2023/top.html>

2024 年度「DPC の評価・検証等に係る調査（退院患者調査）」に関する資料

以上